

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)

【公開番号】特開 2000-152231 (P2000-152231A)

【公開日】平成 12 年 5 月 30 日 (2000.5.30)

【出願番号】特願 平 10-317112

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 7/24

H 0 4 N 1/413

H 0 4 N 5/765

// H 0 3 M 7/30

【F I】

H 0 4 N 7/13 Z

H 0 4 N 1/413 D

H 0 4 N 5/91 L

H 0 3 M 7/30 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 18 日 (2005.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

音声入出力手段と、

画像入力手段と、

画像表示手段と、

画像及び音声を記録媒体に記録する記録手段と、

画像及び音声を圧縮符号化する符号化手段であって、複数の符号化条件から適用する 1 つの符号化条件を選択自在な符号化手段と、

画像及び音声を通信相手に送信し、当該通信相手から送信される画像及び音声を受信する送受信手段と、

当該画像入力手段による入力画像を通信相手にリアルタイムに送信する場合には、当該符号化手段に高圧縮率で当該入力画像を圧縮させ、当該画像入力手段による入力画像を当該記録手段により当該記録媒体に記録する場合には、当該符号化手段に低圧縮率で当該入力画像を圧縮させる制御手段

とを具備することを特徴とする通信装置。

【請求項 2】

画像入力手段による入力画像を通信相手にリアルタイムに送信する場合には、複数の符号化条件から適用する 1 つの符号化条件を選択自在な符号化手段に当該入力画像を高圧縮率で圧縮させ、

当該画像入力手段による入力画像を記録媒体に記録する場合には、当該符号化手段により低圧縮率で当該入力画像を圧縮させる

ことを特徴とする通信方法。